

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
 京都府中小企業団体中央会

newsline

2025/2

令和7年 新年賀詞交歓会を開催	1
特集 京都府の労働事情①	2~3
中央会News 企業組合部会 組合運営研究会を開催	4
「生産性向上セミナー・グループワーク」を開催	4
京都府知事・京都市長との懇談会を開催	5
京都青年中央会「キズナのチカラ」	6
京都経済お天気	7
令和6年分確定申告	8

令和7年 新年賀詞交歓会を開催

1月6日（月）京都ブライトンホテルにおいて、京都経済界のトップを切って新年賀詞交歓会を開催しました。府内中小企業団体の代表者をはじめ、行政機関、関係機関等の方々約200名が参集し年頭の挨拶を交わしました。安藤会長から、価格転嫁の推進、人手不足・事業承継への対応、円滑な資金調達などの課題に対する支援策を全国ならびに府内の関係機関・団体と連携し、国、府、市町村など行政機関に要望し、得られた様々な施策や制度をタイムラグなく事業者の皆様のお手元に情報提供し、経営改善に向けて現場での現場目線による課題解決に取り組んでいく旨述べられました。

また、本年は京都府中小企業団体中央会の創立70周年という節目の年に当たるため、記念式典・記念事業の開催を計画している旨も説明されました。

続いて、ご来賓を代表して、西脇隆俊京都府知事、松井孝治京都市長よりご祝辞を賜った後、新年の門出を祝い、一般社団法人京都銀行協会の安井幹也会長のご発声により、京都市清酒の普及の促進に関する条例に則り伏見の銘酒で乾杯し、新たな年のスタートを切りました。



安藤会長（開会挨拶）



西脇京都府知事（ご祝辞）



松井京都市長（ご祝辞）



安井京都銀行協会会長（乾杯）



大嶋副会長（閉会挨拶）

あのときの 君のひとこと すくわれた こんどは僕が 困った君に
 京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

京都府の労働事情①

～令和6年度 中小企業労働事情実態調査報告書 要約版～

本会では、京都府内の中小企業の経営状況等を的確に把握するため、中小企業の抱える課題を様々な視座から分析し、各事業主・事業所の個性がいかに発揮される環境整備に資するため、昭和39年より「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。

ここでは「令和6年度 中小企業労働事情実態調査報告書」の内容を抜粋し、2回にわたって紹介します。

※調査対象事業所数1,300件、回収数358件、回収率27.5%

※令和6年7月1日時点の状況を調査しました。

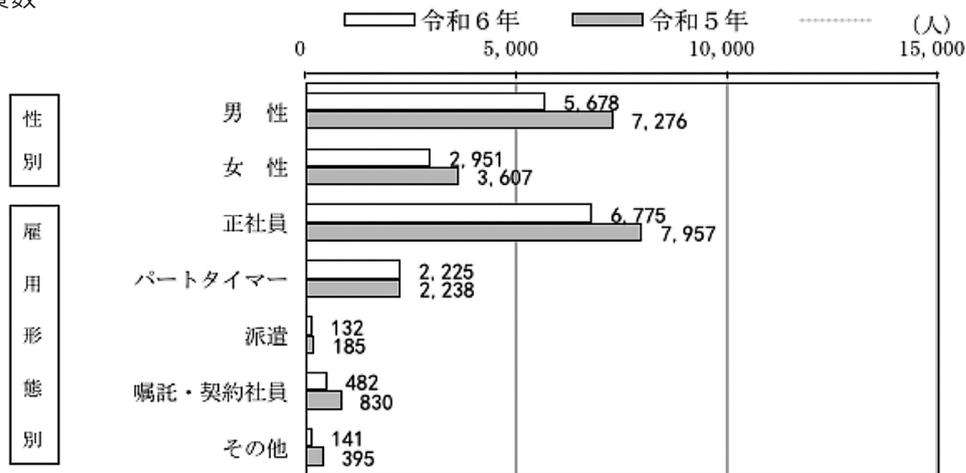
1. 従業員数について

(1) 従業員数の推移

従業員数（京都府計）について、性別では「男性」が5,678人、「女性」が2,951人で、前年度調査と比べ男性は1,598人減少、女性は656人減少した。

雇用形態別については、いずれの雇用形態も減少しており、特に「正社員」「嘱託・契約社員」での減少が目立つ。

図 従業員数



2. 従業員の労働時間について

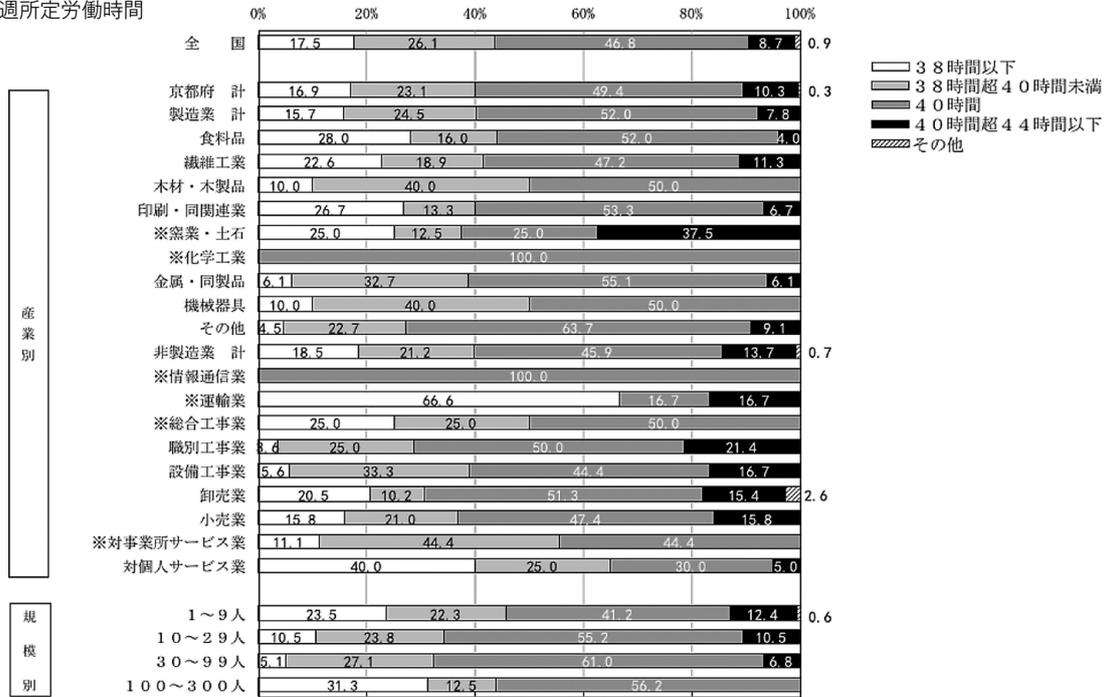
(1) 週所定労働時間

従業員の週所定労働時間をみると、京都府計で「40時間」が49.4%で最も高く、次いで「38時間超～40時間未満」(23.1%)、「38時間以下」(16.9%)、「40時間超～44時間以下」(10.3%)と続き、全国平均と比べ「38時間以下」のスコアは0.6ポイント、「38時間超～40時間未満」のスコアは3.0ポイント低く、「40時間」のスコアは2.6ポイント、「40時間超～44時間以下」のスコアは1.6ポイント高くなっている。

産業別にみると、製造業では「38時間超～40時間未満」「40時間」のスコアが非製造業より高く、非製造業では「38時間以下」「40時間超～44時間以下」のスコアが製造業より高くなっている。

具体的な業種でみると、「対個人サービス業」で「38時間以下」のスコアが4割と高くなっている。「職別工事業」で「40時間超～44時間以下」のスコアが2割台と高くなっている。規模別にみると、「1～9人」の事業所で「40時間超～44時間以下」のスコアが12.4%と最も高く、「100～300人」の事業所で「38時間以下」のスコアが31.3%と他の規模の事業所に比べて最も高くなっている。

図 週所定労働時間



(※「窯業・土石製品製造業」「化学工業」「情報通信業」「運輸業」「総合工事業」「対事業所サービス業」は母数10未満のため参考数値)

3. 原材料費、人件費（賃金等）アップ等に対する販売価格への転嫁の状況について

(1) 原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁状況

原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁状況を見ると、京都府計では「価格の引上げ（転嫁）を実現した」が49.3%で最も高く、次いで「価格引上げの交渉中」（18.2%）、「これから価格引上げの交渉を行う」（10.1%）と続いており、産業別の製造業・非製造業、及び規模別においても上位2項目は同様の傾向がみられる。

表 原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁状況 単位：事業所数 社、その他は%

項目	事業所数	価格の引上げ（転嫁）を実現した	価格引上げの交渉中	これから価格引上げの交渉を行う	価格を引き下げた（またはその予定）	価格転嫁はしていない（価格変動の影響はない）	価格転嫁は実現しなかった	対応未定	その他
業種・規模									
全国	16,833	49.9	17.4	8.1	0.5	8.7	5.0	8.8	1.6
京都府 計	357	49.3	18.2	10.1	0.3	7.6	5.3	7.0	2.2
製造業 計	205	51.2	20.5	12.2	0.5	3.9	5.9	4.4	1.5
非製造業 計	152	46.7	15.1	7.2	0.0	12.5	4.6	10.5	3.3
1～9人	174	51.1	13.8	8.6	0.0	8.0	6.3	9.2	2.9
10～29人	106	43.4	24.5	12.3	0.0	8.5	5.7	3.8	1.9
30～99人	61	54.1	21.3	9.8	1.6	3.3	1.6	6.6	1.6
100～300人	16	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	6.3	6.3	0.0

(2) 原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容（複数回答）

原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容を見ると、京都府計では「原材料分の転嫁を行った（行う予定）」が78.2%で最も高く、「人件費引上げ分の転嫁を行った（行う予定）」（37.0%）、「利益確保分の転嫁を行った（行う予定）」（23.7%）と続く。産業別の製造業・非製造業、規模別においても「原材料分の転嫁を行った（行う予定）」が7割以上と高く、中でも規模別の「100～300人」においては9割台と高くなっている。

表 原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容 単位：事業所数 社、その他は%（複数回答）

項目	事業所数	原材料分の転嫁を行った（行う予定）	人件費引上げ分の転嫁を行った（行う予定）	利益確保分の転嫁を行った（行う予定）	その他
業種・規模					
全国	12,158	74.7	40.3	26.4	1.6
京都府 計	257	78.2	37.0	23.7	3.5
製造業 計	161	80.7	36.6	22.4	4.3
非製造業 計	96	74.0	37.5	26.0	2.1
1～9人	121	80.2	33.9	23.1	0.8
10～29人	75	73.3	37.3	20.0	5.3
30～99人	49	77.6	38.8	26.5	8.2
100～300人	12	91.7	58.3	41.7	0.0

企業組合部会 組合運営研究会を開催

令和6年12月3日（火）本会の企業組合部会において、組合運営研究会を開催した。個人でスマートフォンを持ってはいるものの、使いこなせているとは言い難い現状があるため、商売に役立つアプリや、組合運営に活用できるソフトなどのITツールとその活用術について学び、組合及び事業所運営の一助とするべく、講師に京都コンピューターシステム事業協同組合 理事長 桂田佳代子氏を招き、「スマホでも使える商売と組合運営に役立つITツール活用術」というテーマで講演形式にて開催した。

講演では、楽楽精算やシャチハタクラウド、名刺管理ツールやチャットツール、グループウェアなど、業務を効率化したり情報のやり取りをしやすくなるための様々なツールを紹介、説明いただき、小規模事業者にとってハードルが高いと感じがちなIT活用について、スマートフォンでも簡単に活用できることをお示しいただいた。

また、生成AIの紹介では、「ChatGPT」について、実際にどのようなことができるか、どういった質問をすれば自身が求める回答を引き出すことができるかなど、デモを交えて丁寧にレクチャーしていただいたことにより、利用方法・活用の仕方を具体的に学ぶことができ、参加者それぞれが身近にITツール活用の可能性を感じる事ができる講演となった。



京都コンピューターシステム事業協同組合
理事長 桂田 佳代子 氏



研修会風景

「生産性向上セミナー・グループワーク」を開催

～持続的な成長の基盤づくりのため、3S・5S・カイゼンからはじめませんか～

本会では、物価高騰や人手不足など急激な経営環境変化に中小企業が対応していくため、令和6年12月23日（月）京都ブライトンホテルにおいて、「生産性向上セミナー」を開催し、約100名が参加した。セミナーでは、持続的な成長、生産性向上の基盤づくりに向けて、「3S・5S・カイゼンからはじめませんか」と題し、NPSソリューション 代表 吉植久正氏に講演をいただいた。

さらに、セミナーで学んだ内容を踏まえグループワークを実施、3S・5S・カイゼン等の継続的な実践に向けてセミナーの感想や各社の取組事例紹介等、活発な意見交換を行った。

現在、中小企業は物価上昇・人口構造問題による大きな転換期を迎えており、モノやサービスの付加価値の創造・生産性向上に積極的に取り組むべき時期に来ている。

需要増加によるインフレは、付加価値の増加＝利益の増加をもたらすので賃金に反映されるが、仕入原価上昇によるインフレは、付加価値が増加しないため賃金に反映されない。このような状況で中小企業では賃金への転嫁が困難となり、雇いたくても雇えないという人手不足が進む。

近い未来、サービスの担い手がいなくなり、需要に対して供給が追いつかなくなるとき、一部の外部要因を除けば、実質賃金は生産性で決まるため、生産性の向上の投資をすれば利益が出やすい体質になる。逆に、人余りの社会は、労働力が買い叩かれるため、GDP三面等価の原則により国内需要は更に縮小、中小企業や生産者が更に負の連鎖に陥りかねない。

そのため、中央会ではこれら諸課題の最善の解決策は中小企業の実産性向上であると考えており、今後も継続的に生産性向上に向けた伴走支援に取り組んでいきたい。



鈴木副知事による開会挨拶



NPSソリューション
代表 吉植 久正 氏



グループワーク開催風景

京都府知事・京都市長との懇談会を開催

本会では、12月16日（月）ホテルオークラ京都において、京都市長との懇談会を開催し、京都市からは、松井孝治市長、岡田憲和副市長、草木大産業観光局長他幹部に、次いで、12月18日（水）には、京都ブライトンホテルにおいて、京都府知事との懇談会を開催し、京都府より西脇隆俊知事をはじめ鈴木一弥副知事、上林秀行商工労働観光部長他幹部に出席いただいた。

本会からは、安藤源行会長をはじめ副会長、役員が出席し、各懇談会の冒頭には安藤源行会長より、西脇隆俊京都府知事、松井孝治京都市長に要望書が手交され、その後、各業界の中小企業が抱える課題や現状について共有するとともに、現在、府・市が実施している施策や取組状況を踏まえて今後、更なる支援の強化に向けて、相互の懇談を行った。

京都府・京都市への要望として、重点要望事項及び分野別（業界・組合別）要望事項からなり、重点要望事項では、「中小企業組合並びにその専門支援機関である中央会への支援の拡充・強化」、「中小企業・小規模事業者のITリテラシー向上及びデジタル人材育成に対する支援強化」、「人手不足に対応する多様な労働力創出・確保と新しい働き方推進への支援」、「廃業等での雇用・技術喪失を防ぐ円滑な事業継続・事業承継支援の実施」、「食品産業・伝統産業を中心とした地域産業への支援強化」、「中央会創立70周年記念事業に係る予算措置等の支援強化」を挙げ、府市協調による中小企業支援策のより一層の推進を強く要望した。



西脇京都府知事と安藤会長



松井京都市長と安藤会長

人材確保・再就職・出向をサポート

約500人のコンサルタントが全国対応。利用料・紹介料無料

産業雇用安定センターとは
人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間で様々な
人材マッチングを支援している公的機関です。

約25万人の
実績

サービスのラインナップ

① 人材確保・再就職の 人材マッチング

専門性の高い人材を雇いたい、
人材を確保したい

マッチング

事業の整理・縮小を
検討している

② キャリア人材バンク

能力・技術を有する
高齢者の雇用を検討

マッチング

66歳以降もまだまだ
働きたい

③ 人材育成・企業間交流の ための出向支援

新規分野開拓のために
経験者を受け入れたい

マッチング

他企業での就業経験により
従業員の能力・技術向上を
図りたい

④ セミナー事業(有料)

- 新入社員研修・フォローアップ研修
- リーダーシップスキルアップセミナー
- マネジメントスキルアップセミナー
- ハラスメントセミナー など

公益財団法人 産業雇用安定センター 京都事務所

〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町623 第11長谷ビル9階

TEL 075-211-2331 FAX 075-253-3066

産業雇用

検索



1/18 新春懇談会を開催しました



1月18日(金)アメリカングラフィティーズにて『2025年新春懇談会』を開催いたしました！

例年多彩なレクレーションを実施している新春懇談会。今年は“新春初歌い大会”と題してカラオケ大会を開催！！司会の細井理事(協同組合カイロプラクティック新京都 青年部)の軽快なMCのもと、各チームごとにプロも使用する本格的な音響のもと熱唱し、ポイントを競い大盛り上がり！！皆さん全力で歌い上げました。

そして、最後は役員余興のダンス！細井理事が熱唱するAdoの『唱』に合わせ、役員達をメインに会場を巻き込み全員でダンス踊りました！こんな愉快的役員メンバーにあなたも参加しませんか？お気軽に事務局(075-708-3701)までご連絡ください！！



アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

icl

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

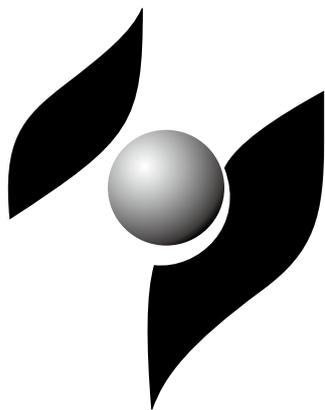
営業時間 9時～18時(土・日・祝日は休業)

■年末需要がプラス要因となり、景気回復の兆し

	業界景況天気図	概況	
全体	11月→12月  	今月は年末需要がプラス要因となり、景況感は緩やかに持ち直している。依然としてインバウンド需要も好調であり、訪日外国人観光客向けの事業が拡大している。一方、物価・燃料費等の高騰や人件費の負担増加により、収益の増加には繋がっていない事業者が多くみられる。人手不足感は高まり続けており、今後も賃上げ圧力は継続すると予想される。	
製造業	繊維工業  	12月の白生地生産量は前年比15%減となり、前年の白生地生産量は13万2千反となった。生産目標を何とかクリアしたものの、明るい見通しとなる要因がなく、従事者の高齢化による廃業で、生産能力の低下がますます進行することが想定される。そのため、令和7年の白生地生産目標は11万反と設定した。	
	出版・印刷  	価格転嫁は進んでいるが、資機材の値上がりと同様までは難しい。最低賃金対応も進んでいるが、経営への負担は免れないという声もある。また、人を募っても集まらないという声がある一方、組合事業への参加状況から予測すると新卒の採用人数はこの数年来ずっと減少傾向にある。	
	11月  ↓ 12月 	鉄鋼・金属  	売上高は増加と回答した組合員が36%、不変が46%、減少が18%であり、多少の増加傾向にあった。しかし、雇用人数は増加と回答した組合員がおらず、不変が73%、減少が27%であった。得意先から景気感があまり良くないという声を聞いており、今後の仕事量の減少が懸念される。
	一般機械等  	長期に亘りマイナスで移行していたDI値は、今回の調査で△33となり、前回調査時から20ポイント上昇した。若干の回復傾向にある企業も見受けられたが、マイナス領域にある状況に変わりはなく、依然として見通しの悪さが目立つ。この景況感が底を打ち、更なる上昇を期待したいが、見通しにおいて「悪い」と回答する企業も多く、見通しのDI値は△39と向上結果には至らなかった。	
	その他製造業  	受注額は増加傾向にあるが、継続する採用難を背景に負荷対応に苦慮している。また、原材料の高騰等により製造原価が著しく上昇しており、利益を圧迫している。喫緊の課題は価格転嫁に尽きるが、現状では難航している。経営改善を図るため、業務・工程等の合理化を進め生産性を上げるべく注力している。	
非製造業	11月  ↓ 12月 	卸売  	染料の値上げは一段落したが、助剤メーカーは全品目値上げを行っており、発氷剤は2倍の価格になった。また、ある大企業が繊維事業から撤退し、今後はその悪影響が出てくると予想される。さらに、中国繊維業界の内需低迷により、小ロットの仕事も中国企業が取りにきており、全国的に染色加工が低迷している。4月以降には1組合員が脱退する予定である。
	小売  	昨年前半は諸物価高騰の煽りを受けて高価格の和牛の販売不振が続き、和牛相場の低迷が続いていたが、食肉業界ではインバウンドの景気の下支えもあり、販売が年末まで順調に進んだ。その結果、今月は国産和牛相場が高騰している。また、年間を通じて人手不足が続いており、来年度も同じような状況が続くと予想される。これにより人件費や求人費の高騰が重く押し掛かっている。	
	商店街  	12月に入っても野菜・食料品の値上げが目立ち、特におせちの食品は全て値上げを行っていた。この時期に合わせて値上げをしている様子で、物価上昇による価格転嫁を上手く行っている。しかし、商店街内の衣料などの買い回り物販はまだ価格転嫁は出来ていない。大晦日は早く閉店する店も多くなり、スーパーも午後5時頃から段階的に値引きを行い、値引き目当てのお客様が殺到していた。	
	サービス  	今月も多く外国人観光客が京都を訪れ、年末商戦も好調であった。京都市内のホテル・旅館ともに多くの集客があったと思われる。また、依然として仕入原価や人件費が高騰したままであり、収益性については各事業者が懸命な努力を行っている。来年は業界として新たに独自性を付加し、宿泊だけに留まらず、生産性向上や好機を作っていかなければならない。	
	建設  	住宅価格高騰の要因が複雑になっている。資材価格はある程度高止まりしたが、一般の諸物価の高騰、円安、金利引上げ及び輸送コスト増加等の要因により、今後も長期間にわたって物価が上昇すると見込まれる。自社ブランドを磨き、提供できる付加価値を増やす努力が求められる。	
運輸  	京都のタクシー乗務員数は前月より70名増加して、6,659名となった。順調に乗務員数が伸びており、乗務員から売上が好調で給料も満足しているという声が多く聞かれた。しかし、燃料費の高騰やタクシーの修理費が上昇し、最低賃金の改定やそれに伴う社会保険料等の増加により、事業者にとっては決して喜ばしい状況ではない。現状のままでは赤字となる事業者が増加するため、運賃改定が叫ばれている。		

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	--	---	--	---

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭の手ラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

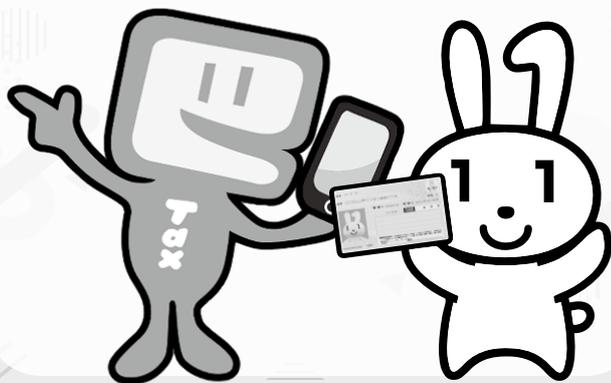
令和6年分

確定申告

スマホ × マイナンバーカード

自動入力できる e-Tax で!

約 7 割の方が利用しています



詳しくは

確定申告



国税庁

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します!

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

2/2025 令和7年2月1日発行 通巻938号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「柴漬け色」です。